

活動名	日本大学豊山女子高等学校・中学校における「探究学習」への支援活動
-----	----------------------------------

貢献・連携類型	4. 小中高大連携・協力
---------	--------------

報告者	一般教育	学科	職位	准教授	氏名	伊藤賢一
-----	------	----	----	-----	----	------

<p>概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。</p> <p>日本大学豊山女子高等学校・中学校では、「0to1（ゼロトワン）」をコンセプトに、6年間を通じて自ら問いを立て、価値を生み出す力を養う教育の一環で探究学習を展開しています。この活動は、高校生を対象とした「探究学習」を支援するものであり、具体的には化学学習や環境教育に資するゲームの開発を行っています。</p> <p>現在開発を進めているゲームは、環境問題に対して適切な環境保全技術を選択するカードゲームです。このゲームでプレイヤーは、「温室効果ガス増加」や「酸性雨」、「廃プラスチック」などの環境問題カードに対して、手札の「環境保全技術カード」を出して、その解決を図ります。進捗状況としては、今後ゲームルールやカードデザインの確定を行う予定です。</p>
--

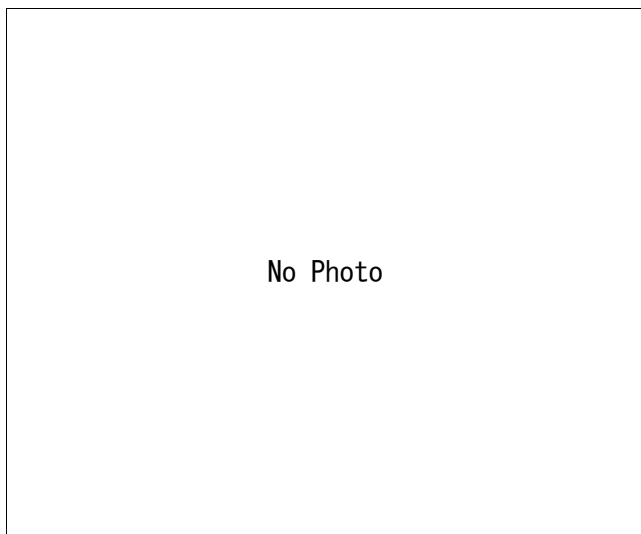
<p>今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。</p> <p>今後の展望は、ゲームを完成させて、毎年秋に開催している文化祭である「秋桜祭」での大規模な試遊体験会の実施を予定しています。また、得られた結果をもとに、改良版ゲームを作成し、その製品化を目指しています。</p>

対象・相手先	日本大学豊山女子高等学校・中学校
--------	------------------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）	なし
-------------------	----

実施日時	企画展：令和7年9月1日～ 令和8年3月31日
------	----------------------------

場所	日本大学豊山女子高等学校・中学校
----	------------------



<p>本学からの参加者</p> <p>理工学部生1名（応用情報工学科・2年生）</p> <p>理工学部 0G 生1名（物質応用化学科・卒業生）</p>



日大
理工